

JFE 商事株式会社
ZERO 株式会社

**JFE 商事と ZERO が資本業務提携を締結
「フードロス削減ボックス fuubo」の製造・開発により、
国内におけるフードロスおよび CO2 排出量削減に貢献**

JFE 商事株式会社（代表取締役社長：小林俊文／以下、JFE 商事）と ZERO 株式会社（代表取締役：沖杉大地、四辻弘樹／以下、ZERO）は、このたび ZERO が提供する無人販売機フードロス削減ボックス「fuubo」（以下、fuubo）の製造・開発を通じて、国内におけるフードロスならびに CO2 排出量削減に貢献すべく、資本業務提携契約（以下、本提携）を締結しました。

ZERO は、「地球上の貧困をゼロにする」をビジョンに掲げ、フードロス削減を図る無人販売機 fuubo を開発しました。フードロスや CO2 排出量削減への取り組み、福利厚生の実現を図る企業と契約の上、オフィスなどに fuubo を設置、そこに食品メーカーや食品卸企業から、賞味期限が近く、通常の販売ルートでは流通できない食品、パッケージの変更などを理由に廃棄される可能性のある食品を安価に仕入れて提供、導入先からサービス料を回収するビジネスモデルです。導入した企業においては、fuubo の活用によって生まれる CO2 排出量削減効果を可視化することで、貢献度の訴求を可能とします。現在、全国の駅、商業施設、オフィスなど、多くの場所に設置されており、一般消費者や導入企業の従業員などに利用いただいています。

JFE 商事は、持続可能な社会の実現に向けて、気候変動問題の解決に貢献可能な鉄鋼製品やバイオマス燃料をはじめとした「環境配慮型商品」をお客様のニーズに合わせて提供することで、課題解決に取り組んでいます。本提携を通じて、JFE 商事は fuubo で使用する鋼材に、JFE スチール株式会社が製造するグリーン鋼材「JGreeX」（※1）を供給することで、本件取り組みにおける、一層の CO2 排出量の削減を図ります。また鋼材提供にとどまらず、JFE 商事グループが有する鋼材加工設備やノウハウなどのリソースを活用して製品の開発、設計、製造を支援していきます。

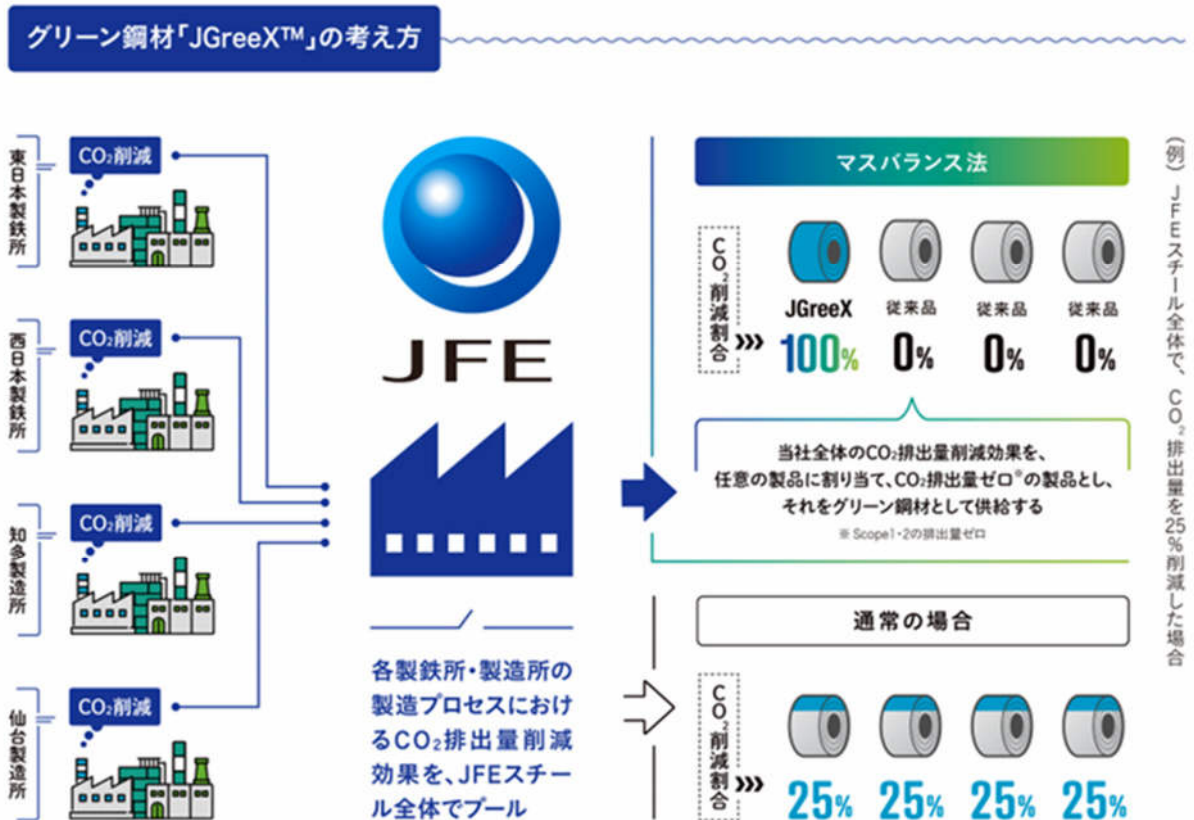
今後、両社は、本提携にもとづき、fuubo の製造・開発や、設置、サービスの提供、ならびにその価値の最大化に取り組み、フードロスおよび CO2 排出量の削減に貢献していきます。

(※1) JGreeX とは

JFE スチールの CO2 排出削減技術により創出した削減量を、「マスバランス方式(※2)」を適用して任意の鋼材に割り当てることで、鉄鋼製造プロセスにおける CO2 排出量を大幅に削減した鉄鋼製品です。

(※2) 「マスバランス方式」とは

製品製造プロセス全体の CO2 排出量の削減における環境価値を一部の鉄鋼製品に集約し、CO2 排出原単位の低い鉄鋼製品とみなすこと。



<fuubo のサービス概要>

fuubo は、ZERO が開発したフードロス削減 BOX で、流通の難しくなった商品をお得に販売することができます。フードロスは、賞味期限が間近になった商品だけでなく、季節限定のパッケージ商品や外箱の破損など、さまざまな理由から発生しております。こういったやむなく発生するフードロスを会員向けにお得に提供することで、フードロス削減に貢献しています。さらに、フードロス削減量を CO2 排出削減量に換算することで、SDGs の取り組みの見える化が可能となっております。

< JFE 商事と ZERO の概要 >

■ JFE 商事の概要

社 名	JFE 商事株式会社
代 表 者	小林 俊文
所 在 地	東京都千代田区大手町 1 丁目 9 番 5 号
設 立 年 月 日	1954 年 1 月
事 業 概 要	鉄鋼製品、鉄鋼原料、資機材、不動産等の国内取引、 輸出入および外国間取引

■ ZERO の概要

社 名	ZERO 株式会社
代 表 者	代表取締役 沖本 大地、代表取締役 四辻 弘樹
所 在 地	東京都台東区東上野二丁目 20 番 6 号
設 立 年 月 日	2022 年 3 月
事 業 概 要	フードロス削減ボックス「fuubo」を活用した フードロスおよび CO2 削減サービスの営業

< 追加 3 > fuubo の写真

